

京都創生商店街

地域コミュニティの核としての商店街、
各地ではじまる次なる動き

#商店街SF

2022
2 / SAT
26

13:00 - 17:00
(12:30~受付)

参加費無料

第1部 オープニングトークタイム 「地域コミュニティの核としての商店街の今とこれから」

大前 貴裕 氏 (柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社 取締役、ミユキデザイン 取締役) ※オンライン登壇
梶原 伸介 氏 (合同会社 hyphen 代表社員、はりま家守舎 代表取締役)
坂本 友里恵氏 (mottif lab 代表)

第2部 活動プレゼンテーションタイム

「京都内外における商店街・若者・事業者によるプレゼンテーションや活動紹介」

第3部 クロージングトークタイム

「京都商店街創生フォーラム2022を振り返って考える商店街のこれから」

事前申込
必要
2/22まで

「来場」での参加

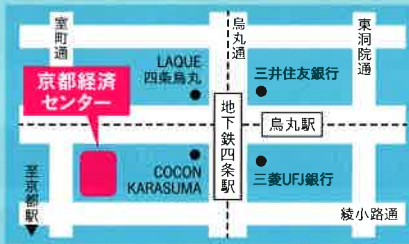
【場所】 京都経済センター3階
オープンイノベーションカフェ
「KOIN」及び「3-F」

【定員】 70名(先着順)



【申し込み方法】
◀こちらより
申込フォームへ、
又は裏面の
お申し込み先へ。

※申込締切:2月22日(火)12:00まで



〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町78番地
・京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札または
阪急電車京東線「烏丸駅」西改札口から出て26番出口直結
・京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ

申込不要

Youtube、Facebook Liveによる「Web視聴」

フォーラムのプログラムはこちらをご覧ください。

▼以下より配信元へ ※商店街創生センター公式チャンネル・ページにて



▲ YouTube



▲ Facebook

注意

※「来場」でのご参加の際に、事前申込がない方は入場をお断りする場合があります。
※Web視聴にはインターネット環境が必要です。視聴は無料ですが、視聴にかかるインターネット通信料は視聴者様の負担となります。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況によってはWeb視聴のみになる場合がございます。その場合、「来場」でお申し込みいただいた方へはご連絡いたします。
感染予防のため、会場ではマスクの着用・手指消毒・検温にご協力をお願いします。発熱等の症状がある方は、入場をお控えいただきます。

京都商店街 創生フォーラム2022

WITHコロナ社会で従来の商店街活動が制限されるなか、地域コミュニティの核としての商店街はどうあるべきなのかとその価値・役割・在り方が問い直され、イベント開催や情報発信、組織や事業づくり、個店の販売方法などにも変化が必要な時代になりました。そして、それらの変化は商店街のみならず、地域や企業、個人などを巻き込んだ上での対応が求められています。

今回の商店街創生フォーラムでは、今年度実施された商店街の変化や課題をともに考え実践していく取組「商店街これカラボ」の参加者による発表や、各地での動きの共有を通して、これからの商店街の未来を考えます。

商店街創生センターでは「元気な商店街づくり」のサポーターとして商店街訪問や外部パートナーと連携した取組を展開しています。



お申し込み先 【京都府府民総合案内・相談センター】

TEL : **075-411-5000** (平日:午前9時~午後5時)
FAX : **075-411-5001**
MAIL : **411-5000@pref.kyoto.lg.jp**

※ メールの場合は件名に「京都商店街創生フォーラム2022」
本文に下記申込書の項目を記入してください。
※ 申込締切 2月22日(火) 12:00まで

担当先 【京都府中小企業総合支援課(商店街創生センター)】 TEL : 075-342-0303 MAIL : shotengai-c@pref.kyoto.lg.jp

第1部 オープニングトークタイム

地域コミュニティの核としての商店街の今とこれから



大前 貴裕 氏 ※オンライン登壇
(柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社 取締役、ミユキデザイン 取締役)
シェアオフィス「まちでつくるビル」を美殿町商店街と共に企画し、2014年より柳ヶ瀬商店街の仲間と「サンデービルディングマーケット」をスタート。「ないものはつくろう あるものはいかそう」を理念に、建築的な視点を持ち、設計、デザイン、企画・プロモーションなどを実践している。



梶原 伸介 氏 (合同会社 hyphen 代表社員、はりま家守舎 代表取締役)
コワーキングスペース「mocco」を2店舗、ひらく食堂、一冊書店を運営。今年中にブリュワリーバブ「KOGANE」をオープン予定。建築を基本軸とし、姫路・加古川で「ゆさぶる」店舗を作りながら、コワーキングで人を繋ぎ、育てる事業を展開。また、メインストリート「大手前通り」を歩いて楽しいストリートにしていく取組を姫路市等と共に行っている。



坂本 友里恵 氏 (mottif lab 代表)
灘中央市場内の空き地を使った畑＝「いちばたけ」の取り組みに、整備方法やワークショップ運営についてのアドバイザーとして関わる。水道筋地域まちなか再生協議会や灘中央市場のアドバイザーとして、まちづくりやネットワークづくりを行っている。

第2部 活動プレゼンテーションタイム

京都内外における
商店街・若者・事業者によるプレゼンテーションや活動紹介

商店街これカラボの参加者による動きや各地の商店街、商店街を自分ごととして関わる若者による活動紹介、今後事業やサービスとしての連携ができそうな事業者によるプレゼンテーションを行います。

第3部 クロージングトークタイム

京都商店街創生フォーラム2022を振り返って考える商店街のこれから

今年度、京都府としても商店街創生センターとしても商店街との関わり方が変化し、商店街これカラボの開催や商店街における人材育成、支援などを行いました。フォーラム全体を振り返り、最後の締めとしてのトークセッションを行います。

最新情報は商店街創生センターのFacebookやWEBサイトをチェック

WEB <http://syoutengai-c.com/>
f 京都・商店街創生センター

こちらからアクセス!



▲ WEBサイト



▲ Facebook

京都商店街創生フォーラム2022 FAX参加申込書

お名前	所属(ご職業)	お住まい(市町村名)	希望参加方法(どちらかに○)
			来場・Web視聴
ご連絡先	電話	メールアドレス	
			@

※ご記入いただいた個人情報は、本事業以外での目的では使用せず、第三者には提供いたしません。